

せいしんかい報

2009年1月1日 第79号

注目記事

◆6ページ◆ ひまわり信用金庫寄付
レジデンスなごそ 一人暮らし

救護施設やしおみ荘

〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
TEL(0246) 8 9 - 3 3 3 FAX(0246) 8 9 - 3 3 3 4

知的障がい者通勤寮 レジデンスなごそ

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1

TEL(0246) 7 8 - 1 3 3 6 FAX(0246) 6 5 - 4 1 6 0

指定相談事業・地域生活相談室せんとらる

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1

TEL(0246) 6 5 - 5 2 2 2

知的障がい者更生施設ふじみ更生園

ショートステイほっと

〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384

TEL(0246) 8 9 - 3 4 0 0 FAX(0246) 8 9 - 3 4 5 4

虹のかげはし

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7 植田ビル2F

TEL(0246) 7 7 - 2 8 8 5 FAX(0246) 7 7 - 2 8 8 6

ワークセンターしおさい

〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10

TEL(0246) 7 3 - 2 0 7 7 FAX(0246) 7 3 - 2 0 7 8

手打ちうどん 天真庵

〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7

TEL(0246) 7 7 - 2 0 3 3

ヘルパーステーションあくていぶ

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7 植田ビル3F

TEL(0246) 6 2 - 8 8 1 0 FAX(0246) 6 2 - 8 8 1 0

児童デイサービスちゃーむ・日中一時支援事業ウイズ

〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23

TEL(0246) 7 3 - 2 0 3 3 FAX(0246) 7 3 - 2 0 3 4

今年は、どんな年になるのかな

社会福祉法人 誠心会 理事長 松崎有一

新年明けまして、おめでとうございます。

昨年は、色々な事件があり大変な年であったと思います。

思い起こせば、世界的には、ミャンマーのサイクロンによる10万人の死者、中国四川省のマグニチュード8.0の地震災害による6万人の死亡行方不明者、北京オリンピック、原油の高騰、米国では黒人の大統領誕生、米国発のサブプライムローン問題から米国第四位の証券会社リーマンブラザーズの倒産など世界的に広まった100年に一度と言われる危機的な世界経済金融情勢など大きく揺れた年でした。

一方、国内に眼を向けてみると秋葉原無差別殺人事件、岩手宮城内陸型地震、洞爺湖サミット、福田内閣退陣、麻生内閣誕生など政治の不安定が続きました。そして、前述したサブプライムローン問題から急激な円高による輸出産業の低迷による非正規雇用者の85,000人に及ぶリストラなど、大きな出来事がありました。

このような中、介護の現場では、テレビや新聞など大変な現場であるとの報道により人材不足に悩む一年ありました。

障害者領域においては、一昨年の与党プロジェクトチームによる障害者自立支援法抜本的見直しが出され、これらを基に3年後の見直しが社会保障審議

会障害者部会において議論されました。

見直しに当たっての視点として、①障害者にとってより良い制度になるかという【当事者中心に考えるべきという視点】②障害者ができるだけ地域で自立して暮らせるようにするという基本根の下、【「障害者」の自立をさらに支援していくという視点】③安定的なサービス提供体制の確保という観点も考慮しながら、不都合については改善を図り、【現場の実態を踏まえ見直して行くという視点】④障害者の自立を国民皆で支え、共生社会を実現して行くために、【広く国民の理解を得ながら進めていくという視点】を下にとりまとめられました。

それらの内容は、相談支援、地域における自立した生活のための支援、障害児支援、障害者の範囲、利用者負担、経営基盤の安定などの報酬、サービス体系や障害程度区分等多岐にわたっております。

また、いわき市においては、新・いわき市障がい者計画後期行動計画の策定がなされ、来年度より施行される見通しとなりました。

このように、早い速度で変化があり、なかなかついて行くのが大変な世の中ですが、本年も昨年以上の倍旧のご支援、ご鞭撻のほどお願いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

皆様には良き新春をお迎えのことと存じます。旧年中は皆様方に格段のご高配を賜りまして有難うございました。

また、皆様の温かいご支援のお陰で利用者ともども元気で新年を迎えることができ、一同心より感謝申し上げます。

昨年中はいろいろな出来事があり、金融危機等暗いニュースが多い中、北京オリンピックで日本選手の活躍など明るいニュースもありました。

福祉部門でも、この一年を振り返って見ますと、障がい者自立支援法の見直し等、様々な問題が山積

「やしおみ荘」施設長 上遠野重行

みされているように思います。救護施設においても、生活保護基準や自立支援法の見直し等により、影響があるものと不安視する声も多く上がっておりまます。

「やしおみ荘」におきましては、地域の皆様を始めとし関係各位の方々に支えていただき、今年30年の節目を迎えることとなりました。今まで、先人が築きあげてきた施設を、これからも利用者に良質な支援をするため、職員一丸となって頑張っていきたいと思いますので、今後とも皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

新年の挨拶

就労継続支援B型 虹のかけはし 管理者 長谷川キヨ子

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、虹のかけはし・ワークセンターしおさい・天真庵の3事業所が就労継続支援B型に移行して3年目を迎えました。この2年間で利用者の皆様が働く事によって生きがいを感じられるような事業所になるための基礎固めをしてきました。そしてよいよ本格的に利用者の皆様にとってより満足度の高い事業運営をしていかなければと職員一同心を新たにしているところです。

昨年は、様々問題点の残る自立支援法の中でも最も批判にさらされていた利用料が、収入や資産に応じてではあるものの軽減され、少なからず利用者の方々が通所しやすい形になり、私たち事業所側も安堵したところです。

また、授産事業振興会の工賃向上のための経営相談も受けさせていただいており、職員側の意識改革に取り組み、利用者の方々の工賃が少しでも目標額に近づけられるよう各事業所とも最善の努力をしているところです。

平成21年は各事業所の運営の見直しや、販路の拡大等々あふれるばかりの課題があり、一つ一つ確実に進めていくことが必要です。皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

ヘルパーステーション あくていぶ

管理者 安島 智江

新年明けましておめでとうございます。皆様には平素より、大変お世話になりますて深く感謝申しあげます。人が人を支援するということの難しさを1年1年かみしめる今日です。

ある利用者さんが体調を崩され2～3日入院し家に戻られたときの気持ちを次のように綴っていました。「退院しました。やっぱり家がいいです」と。様々な環境で手厚く支援を受けている方々も大勢いるでしょう。でも在宅の方は自分の家がよいのです。自分の家で安心して生活が出来る、自分らしく生きていく、そのように願っているのではないでしょうか。

利用者さんお一人、お一人の想いによりそいながら今年も邁進していきたいと思います。本年もどうぞご指導の程、よろしくお願ひいたします。

レジデンスなこそ 施設長 大橋 梨香

障がい者が地域で安心して暮らせる社会を実現するために、2005年10月に障害者自立支援法が成立し、翌年から施行されています。就労定着、収入の安定など解決しなくてはならない事柄がありますが、職員一同、自己研鑽に励み、利用者の方々の自己実現に向けた支援を行っていきたいと思いますので、今年もよろしくお願ひいたします。

地域生活相談室 せんとらる 佐藤 道子

新春のお喜びを申し上げます。

障害者自立支援法において、障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるように、相談支援体制の整備が進められております。当事業所も平成15年より地域の方々の相談支援に携わっており、当事者の意向に基づく地域生活を実現する為に必要な情報の提供や援助などをを行い、地域生活を総合的に支援出来るように活動をしています。

今後も信頼関係を築き、本人主体の生活の実現に向けて支援をしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

児童デイサービス ちゃーむ

管理者 小宅 幸恵

新年明けましておめでとうございます。今年も、ちゃーむ・ウィズの名前に相応しく利用者の皆様、そして地域の皆様に愛され支えられて新しい年を迎えることができましたことを心から感謝致します。

昨年は、療育という観点から、集団指導や個別指導を積極的に取り入れ、一人ひとりできることに目を向けることで、子どもたちの可能性や成長を感じることができた一年でした。

今年も、子どもたちを取り巻く環境などあらゆることを視野に入れて、職員同士が情報を共有し合い、同じ方向を見て個人に合わせた支援をしていきたいと思います。また、子どもたちが、「楽しい」「大好き」と思える笑顔がいっぱいの施設作りをしてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

植田歩行者天国



10月13日（月）体育の日…!!
植田パティオ通りで、植田歩行者天国が開催されました。虹のかけはしの焼きたてパン、ワークセンターしおさいの生うどん・生ラーメン、そして天真庵では、しおさいのうどんを使用してのアツアツできたての焼きうどん、

ふじみ更生園・虹のかけはし ワークセンターしおさい・天真庵

ふじみ更生園ではクッキーの販売を行いました。

天候にも恵まれ、たくさんの人通りがあり、気合いを入れて利用者、職員、保護者が一丸となって元気に販売しました。完売して嬉しそうに喜ぶ利用者の笑顔が見られました。

遠野もみじ祭りin龍神峡

12月7日（日）「遠野もみじ祭りin龍神峡」が開催されました。

やしおみ荘からは4名が参加し、遠野の自然を感じながら龍神峡コース（4.6km）を最後まで歩きました。



また、澄んだ青空と見事な山の紅葉に囲まれたイベント会場では、ふじみ更生園のクッキー・グリッシーニ、虹のかけはしのパン・ショートブレッド、

やしおみ荘・虹のかけはし ワークセンターしおさい

ワークセンターしおさいの生うどんを販売しました。利用者の元気な呼びかけに、多くのお客様が立ち寄ってくれました。どの商品も、午前中のうちにほぼ完売しました。



販売後は、学生たちの合唱や、琴と尺八の演奏を聞いたり、じゃんがらの楽器を実際に鳴らす体験をするなど、販売以外のお楽しみもあり、もみじ祭りを十分に満喫できました。

いわき明星大学学園祭

10月25日・26日、いわき明星大学にて開催された『IMUフェスティバル2008』に参加させていただきました。前日には大雨が降り、天候が心配されました。フェスティバル当日はみごとに快晴！みんなも大喜びでした。1日目、しおさいでは初のラーメンの調理販売でしたが、少しずつ売れ行きが伸び、最後には見事完売しました。2日目、虹のかけはし

ワークセンターしおさい・虹のかけはし

のショートブレッドは大好評で、即完売でした。販売後は模擬店やプロレスショーを見学し、思い出に残る楽しい一日となりました。

今回も準備から片付けまで、いわき明星大学の職員・実行委員の方々からご協力をいただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

遠野なんでも市

11月9日（日）秋空の下、遠野なんでも市に参加しました。週二目、パンを店頭に置いていただいている下山田精肉店様の駐車スペースをお借りして虹のかけはしのパン・ショートブレッド、しおさいの生うどんを販売させていただきました。当日は、とても寒く、開始直後は来客数も少なかったのですが、徐々に客足も伸び、大賑わいとなりました。地元の小学生や中学生たちにもパン・ショートブレッドを買っ

虹のかけはし

てもらい、笑顔での「おいしい」という言葉に販売にも熱が入りました。

昼には、完売することができました。

販売の後にはフリーマーケット、落語のステージを楽しんで帰ってきました。

下山田精肉店様には販売スペースをお貸しいただき、ありがとうございました。

健康ウォーキング

11月3日（月）、健康ウォーキングが行われました。あいにくの曇り空で肌寒い一日でしたが、みんな晴れやかな顔で園を出発し、目的地のオートキャンプ場を目指しました。初めは足どりが軽かった方も終盤は疲れが見えしていましたが「もう少しだよ、

ふじみ更生園

がんばって」と励まし合いながら無事に到着しました。川のせせらぎや色とりどりの木々を背景に、おいしい焼き肉で腹ごしらえをすると皆元気復活し、行きとはまた違った情景を楽しみながら園へと戻りました。

やしおみ荘へ行こう

12月3日（水）上遠野小学校4年生41名が「やしおみ荘へ行こう」の行事に来荘し、利用者との交流会が行われました。

4年生の元気いっぱいの皆さんには、施設長の福祉講話を受け少し緊張気味でしたが、利用者との交流会時にはまた元気いっぱいになり「お茶」「クリスマスリース作り」「粘土のツリー作り」「キャンドル作り」に分かれ活動しました。

「お茶」に参加された皆さんは初体験の中でお茶の作法を習いました。なかなか固まらなかったキャンドル作りも最後は綺麗な一つのキャンドルになりそれぞれ作品を持ち帰りました。「また、遊びに来るね」と約束をして笑顔で別れました。

今後も小学生の皆さんと回数を重ね交流を深めていけることを願っています。



やしおみ荘

コスモスー泊旅行

11月13日～14日と、ふじみ更生園の元気印ことコスモス通りの利用者と職員で、仙台ハイランド～作並温泉～松島へと一泊旅行へ行きました。仙台ハイランドでは、ほぼ貸切状態であったため、それぞれ思い思いのアトラクションに満足いくまで乗ることができました。ホテルに到着してもまだ元

氣で、イルミネーション輝く露天風呂に、カラオケにお酒に料理にと、みんな元気に歓声をあげていました。2日目に訪れた、日本三景の一つ松島では、美しい景色や、水族館の生き物など、これまた元気に見学しました。旅の出発から、園に到着するまで、この二日間最後まで元気に楽しかった旅となりました。

さくらー泊旅行

11月20～21日、さくら通りの利用者と保護者、職員で新潟へ一泊旅行に出掛けできました。お天気が心配されましたが、晴天に見送られ園を出発。しかし



ふじみ更生園

し、私達を待ち受けていたのは…雪、雨、暴風（息ができないほどで風に飛ばされる人も続出）の日本海でした。一日目のせんべい王国では竹ばさみを使ってせんべい焼きを体験し、好きなタレを付けて美味しく試食しました。宿は瀬波温泉。日本海の目の前でしたが利用者はそんな絶景よりも、日本海の幸に舌鼓、そしてお待ちかねのカラオケタイムで大いに盛り上りました。二日目は今回のメインイベント、信濃川で水上バスに乗船しました。雨が降っていましたが歓声をあげて楽しみました。利用者の普段以上に素敵な表情が見られ、職員一同が感動し、悪天候にも負けず良い思い出の旅行となりました。

一泊旅行

12月13、14日に東京方面に一泊旅行に出かけました。1日目の浅草では仲見世を散策し、水上バスでお台場まで行き、船から見る東京の景色を楽しみました。お台場では様々なイベントがあり、お笑いライブも観る事が出来て皆大喜びでした。2日目はあいにく

の雨模様でしたが、皇居を見学し、東京ドームホテルで美味しいバイキングをお腹一杯楽しみました。今回、ビジネスホテルでの宿泊だったのでカードキーの使い方など初めての体験を沢山する事が出来てとても良い旅行になりました。

レジデンスなこそ



忘年会

虹のかけはし・天真庵

ワークセンターしおさい

12月5日(金)の夜、ワークセンターしおさい、天真庵、虹のかけはしの三事業所忘年会並びに保護者との懇談会がやまたまやで行われました。

保護者、利用者、職員の37名が参加し、今年1年を振り返りました。

ドシャ降りの雨の中、各事業所から会場まで向かうのも一苦労でしたが、お楽しみの会であり、みんなおしゃれして元気に集合できました。保護者代表挨拶から、乾杯の音頭と共に会食となり、おいしい料理をいただきました。

会食をしたあと、今年は、若松由起子さんをお呼びして、本場スペインで学んだフラメンコ

～今年も年の瀬～ やしおみ荘

平成20年12月10日（水）、やしおみ荘体育館にて12月の誕生会と共に忘年会を行いました。各棟で2曲ずつ選曲し、カラオケをおこないました。「さざんかの宿」「くちなじの花」等、全9曲を男性は勇ましく、女性は華やかに披露し



レジデンスなこそ

12月21日（日）に食堂、娯楽室にてクリスマス会を行いました。今回は利用者16名全員と職員3名、以前入寮していた利用者1名とやしおみ荘支援部課長とはぐ（ワンちゃん）が参加しました。自治会会长司会のもと挨拶・乾杯が続いた後にクリスマスケーキが出され美味しそうにほおばっていました。食事の最中にクラッカーを怖そうに鳴らしたり、おしゃべりしたり



の踊りを披露してもらいました。また、フラメンコの講座もしていただき、基本のステップやターンを学びました。

講座のあとは、楽しみにしていたカラオケ大会が始まり各自好きな曲を選んで踊りながら歌うなど大盛り上がりでした。そして最後は、プレゼント交換。各自持ち込んだプレゼントを歌のリズムに合わせて回し、音楽が止まったときに手元にあるのが利用者さんのプレゼント。いつ音楽が止まるかとドキドキしながらリズムに合わせて手拍子し、プレゼントをもらいました。最後の最後まで楽しめ、時間が足りなかったなと感じた忘年会でした。

て頂き、皆さんの顔も笑顔であふれていました。また、実習生からは絵本の読み聞かせのプレゼントがあり、真剣な眼差しで見入っていました。利用者の中には、「今日は楽しかった。」と目を潤ませながら話す方もいました。

今年を振り返りながら、来年も元気に…と言葉を交わし忘年会を終えました。

して過ごしました。

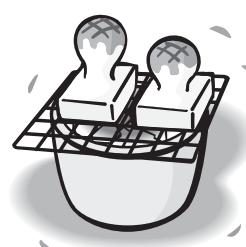
その後本人達の希望した刺身やお鮓、から揚げのオードブル等の食事となりました。余興では1週間前から練習しているパラパラを曲に合わせて2曲を上手に踊ったり、利用者のキーボードの伴奏であわてんぼうのサンタクロースを合唱したり楽しい時を過ごしました。



餅つき レジデンスなこそ

12月28日（日）早朝、食堂にて餅つきを行った。帰省しない利用者と厨房の職員でもち米1俵（職員の寄付）を蒸して餅つき機の中に入れ、出来たもちを手早く鏡餅とのし餅にしてたくさん作った。形や大きさはまちまちだったが利用者は嬉々として行っていた。その後

利用者達だけでもちを焼き、前日に用意したあんこや黄粉、納豆をからんで美味しく頂いた。搗き立てで美味しいせいか8個も食べ「もう当分もちは食べたくない」と話す利用者も見られた。



ひまわり信用金庫から寄付

やしおみ荘

11月7日（金）ひまわり信用金庫からやしおみ荘に10万円の寄付をいただきました。

この寄付は、9月22日（月）同信用金庫遠野支店が開設50周年謝恩イベントを開いた際、職員が提供したバザーの売上げと本店からの善意を加えた

もので、贈呈式はやしおみ荘で行われました。

いただきました淨財は、利用者のための一部として活用させていただきたいと思います。

この場をお借りいたしましてお礼を申し上げます。



（中央）
（中央）と松本支店長
浄財を贈る赤津総務部長

「ハートフル・イン・やしおみ」の冊子ができました

やしおみ荘

毎年7月に小学校5、6年生を招いて行なっている「ハートフル・イン・やしおみ」のアンケート等をまとめた冊子が出来上りました。参加いただいた小学生の皆さんや講演でご協力いただいた方々に感謝の気持ちと、行事参加の記念として配布いたしました。福祉に対するコメントや様々なスナップ写真から、子供達の福祉に対する思いが伝わってくる

一冊となりました。この経験を通して福祉が遠くかけ離れたものではなく、身近なものであることを感じて頂けたら…と思います。

「ハートフル・イン・やしおみ」を進めるに当たりまして、ご理解、ご協力いただいた皆様に、この場をお借りいたしまして、お礼を申し上げます。

レジデンスなこそを 卒業して一人暮らしをします



私は平成18年7月にレジデンスなこそに入りました。レジデンスでは職員から沢山注意を受けたりしたけどとても勉強になりました。施設を出て自立してからは、自由になりたいし出来れば恋愛もしたいです。仕事も頑張りお金の無駄使いはしないで自分で出来るところは自分で頑張っていこうと思います。
Y. H

編集後記

新聞を開けば思わず顔をしかめてしまうニュースばかり。昨年を表す漢字は「変」。

嬉しく、喜ばしい「変」を今年に期待しつつ。せいしんかい報を開けばいつも皆様を笑顔に。ほっとできる話題満載。「変」の一歩はまず笑顔から。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

これからの予定

施設合同

2月 ◎社会福祉法人誠心会 いわき市相談支援事業 地域生活相談室 せんとらる主催の講演会 7日(土)

やしおみ荘

- 1月
◎初釜 16日(金)
◎新年会 22日(木)
2月
◎園児との交流会
◎節分
◎社会性自立支援
3月
◎ビデオ鑑賞会
◎ひな祭り

ふじみ更生園

- 1月
◎新年会
◎未帰省者外出
2月
◎節分

虹のかけはし

ワークセンターしおさい

- 1月
◎新年会
2月
◎節分

天真庵

レジデンスなこそ

- 1月
◎新年会・成人式を祝う会
2月
◎節分
3月
◎送別会